



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月13日

上場会社名 守谷輸送機工業株式会社
コード番号 6226 URL <https://moriya-elevator.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 045-785-3111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,652	15.3	1,709	249.0	1,740	272.1	1,131	266.5
2023年3月期第3四半期	10,969	10.8	489	60.1	467	62.8	308	61.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	64.85	64.09
2023年3月期第3四半期	17.81	17.58

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,739	8,485	61.8
2023年3月期	12,766	7,538	59.1

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 8,485百万円 2023年3月期 7,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		7.50		7.50	15.00
2024年3月期		7.50			
2024年3月期(予想)				8.50	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,720	14.9	2,350	202.3	2,400	203.3	1,560	143.1	89.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	17,491,000 株	2023年3月期	17,398,000 株
2024年3月期3Q	100 株	2023年3月期	37 株
2024年3月期3Q	17,449,582 株	2023年3月期3Q	17,332,997 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
3. その他	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しておりますが、その一方で、国内物価の上昇、世界的な金融引き締めの影響、中国経済の先行き懸念などにより、依然として不透明な状況が続いております。

主として荷物用エレベーターの製造・販売、据付及び保守・修理を展開する当社においては、eコマース市場の拡大、物流施設の大型化、生産拠点の国内回帰という市場環境の中、受注状況は堅調であり、資材価格の高止まりや、円安による輸入資材価格の上昇等に対し、一部資材の国内調達への切り替えや内製化による原価コントロールを進めるとともに、2023年8月に鳥浜製品管理センターを稼働開始するなど、生産・施工能力の拡充にも取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は12,652百万円(前年同四半期比15.3%増)、うち「エレベーター(船舶用を除く)」の売上は7,258百万円、「船舶用エレベーター」の売上は425百万円、「保守・修理」の売上は4,967百万円となりました。営業利益は、工事損失引当金戻入額201百万円の計上などにより1,709百万円(前年同四半期比249.0%増)、経常利益は1,740百万円(前年同四半期比272.1%増)、四半期純利益は1,131百万円(前年同四半期比266.5%増)となりました。

なお、当第3四半期会計期間末における受注残高は16,801百万円(前事業年度末は13,912百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、13,739百万円(前事業年度末12,766百万円)となり、972百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加1,110百万円、仕掛品の増加108百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少536百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、5,254百万円(前事業年度末5,228百万円)となり、26百万円増加しました。これは、役員退職慰労金制度の廃止に伴い長期未払金が496百万円増加、役員退職慰労引当金が566百万円減少したほか、未払法人税等の増加163百万円、前受金の増加118百万円、工事損失引当金の減少201百万円、支払手形及び買掛金の減少71百万円などによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、8,485百万円(前事業年度末7,538百万円)となり、946百万円増加しました。これは主に、配当金の支払による減少261百万円、四半期純利益の計上による増加1,131百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年11月6日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」
2. 2024年3月期の通期業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)を参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,639,438	3,750,085
受取手形、売掛金及び契約資産	4,115,689	3,579,654
仕掛品	1,026,756	1,135,677
原材料及び貯蔵品	840,545	932,183
その他	115,290	34,331
流動資産合計	8,737,719	9,431,933
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	389,805	1,159,481
土地	1,204,447	1,204,447
建設仮勘定	636,662	12,540
その他(純額)	225,125	337,417
有形固定資産合計	2,456,042	2,713,887
無形固定資産	135,248	106,028
投資その他の資産	1,437,951	1,487,229
固定資産合計	4,029,242	4,307,144
資産合計	12,766,962	13,739,078

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,049,830	2,978,437
1年内返済予定の長期借入金	13,316	—
未払法人税等	263,841	426,958
前受金	110,878	228,916
工事損失引当金	392,259	191,015
製品保証引当金	22,839	22,478
その他	589,796	681,493
流動負債合計	4,442,761	4,529,299
固定負債		
長期末払金	—	496,627
退職給付引当金	143,623	161,944
役員退職慰労引当金	566,803	—
資産除去債務	34,334	34,469
その他	40,505	31,703
固定負債合計	785,266	724,745
負債合計	5,228,028	5,254,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,067,243	1,079,705
資本剰余金	919,353	931,722
利益剰余金	5,491,847	6,361,722
自己株式	△24	△104
株主資本合計	7,478,418	8,373,045
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	61,942	113,967
繰延ヘッジ損益	△1,427	△1,980
評価・換算差額等合計	60,514	111,987
純資産合計	7,538,933	8,485,033
負債純資産合計	12,766,962	13,739,078

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10,969,231	12,652,553
売上原価	9,201,969	9,607,585
売上総利益	1,767,262	3,044,968
販売費及び一般管理費	1,277,379	1,335,060
営業利益	489,882	1,709,907
営業外収益		
受取利息	15	38
受取配当金	7,637	9,787
不動産賃貸料	2,609	1,927
作業くず売却益	39,299	40,426
その他	5,228	9,649
営業外収益合計	54,791	61,829
営業外費用		
支払利息	205	3
債権売却損	13,356	15,452
為替差損	63,323	14,150
その他	0	1,319
営業外費用合計	76,885	30,926
経常利益	467,788	1,740,809
税引前四半期純利益	467,788	1,740,809
法人税等	159,048	609,283
四半期純利益	308,740	1,131,526

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(セグメント情報等)

当社は、「エレベーター事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

生産・販売実績

(単位：百万円、%)

売上種類の名称	当第3四半期		前事業年度	
	生産高・販売高	前年同期比	生産高・販売高	前期比
エレベーター (船舶用を除く)	6,634	111.4	8,626	123.3
船舶用エレベーター	366	97.7	512	112.5
保守・修理	4,967	107.1	6,522	105.2
計	11,969	109.1	15,662	114.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「船舶用エレベーター」には部品の販売額が、「保守・修理」には保守点検業務にかかる受託金額がそれぞれ含まれております。

受注実績

(単位：百万円、%)

売上種類の名称	当第3四半期			前事業年度			
	受注高	受注残高	前期末比	受注高	前期比	受注残高	前期末比
エレベーター (船舶用を除く)	7,781	12,907	109.8	10,453	113.4	11,760	118.4
船舶用エレベーター	1,005	1,676	161.5	834	138.8	1,038	144.9
保守・修理	2,699	2,217	199.1	2,644	102.6	1,113	133.8
計	11,486	16,801	120.8	13,932	112.4	13,912	121.2

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「保守・修理」については、修理・改修業務にかかる受注高及び受注残高を記載しており、保守契約に基づく保守点検業務については、受注高及び受注残高に含めておりません。

3. 上記金額のうち外貨建については、(株)三菱UFJ銀行が公表した各期末日におけるTTM(公表仲値)によって円換算しております。